

三重教務所通信

2019

5月号

発行人:三重教務所長 大町 慶華

教務所開所時間 平日 9:00~17:00

桑名別院本統寺・三重教区ホームページアドレス <http://mie-betsuin.com/>

○『お仏事のQ&A』配布奨励について

教区教化委員会（寺族門徒研修小委員会）にて発行いたしました『お仏事のQ&A「法事」編』（昨年10月号の三重教務所通信に同封）及び一昨年に発行した『お仏事のQ&A「中陰」編』について、教務所に在庫がございます。

教区内寺院に対しては、無償配布となりますので、ご門徒の葬儀や法事などで是非ご活用ください。



○東本願寺出版発行書籍等の「梱包配送料」の改定について

このたび、昨今の運送会社各社の運送料値上げに伴い、2019年7月1日から、東本願寺出版が発行する書籍等の「送料手数料」について、「梱包配送料」と改称し、下記のとおり料金が改定されますのでご注意ください。

【新料金】

書籍等購入合計金額	梱包配送料
2,000 円未満	300 円
5,000 円未満	500 円
10,000 円未満	800 円
10,000 円以上	無料

○各組の教化事業について

◎三重組同朋大会

日 時：6月15日（土）午後2時～午後4時30分

会 場：盛願寺（菰野町下村 145 ☎059-393-2241）

講 師：藤場 芳子 氏（金沢教区常讃寺 副住職）

講 題：「確かな出遇いを」－真宗の教え、学びってなんだろう－

参加費：無料（どなたでも参加できます。）

持ち物：念珠、勤行本（同朋奉讃掲載）

◎員弁組同朋大会

日 時：6月29日（土）午後2時～午後4時

会 場：圓光寺（東員町山田 1026 ☎0594-76-2600）

講 師：伊東 恵深 氏（南勢1組西弘寺 住職、同朋大学准教授）

参加費：500円（どなたでも参加できます。）

持ち物：念珠、筆記用具

○各組事業『三重教務所通信』掲載について

各組で開催される「同朋大会」「公開講座」等、組の事業を『教務所通信』に掲載しますので、組長を通じ毎月25日までに教務所へご連絡ください。

○桑名別院・三重教区ホームページについて

寺院専用ページのパスワードは「mie 987」です。※「みえ くわな」と覚えてください。

○「寺婚シェルジュ」(真宗大谷派名古屋別院からの発行物)について

このたび、真宗大谷派名古屋別院（名古屋市中区橘）において、東海地方における、寺院の結婚相談所「寺婚シェルジュ」が開設されました。

つきましては、広くお知らせいただくようチラシ送付の依頼を受けましたので、教区内寺院へ同封いたします。是非ご活用ください。

○教務所休日中の緊急連絡先について

今月末から来月初め（4月27日から5月6日まで）まで、教務所はカレンダーどおり休みとなります。緊急に連絡が必要な場合は、下記まで連絡ください。

緊急連絡先 桑名別院 Tel 0594-22-0652

○テレホン法話のご案内

5月 1日～15日 …濱 博之氏（南勢1組 本宗寺 門徒）

5月16日～31日 …林 謙介氏（桑名組 明圓寺 門徒）

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎ (0594) 23-6191

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

○ 教区同朋会議の開催(教化推進総務会)

・4月16日に、教区同朋会議を桑名別院及び三重教務所において開催した。今年度は、「『1カ寺・1カ寺』の活性化・本来化を願って」というテーマのもと、教区教化委員、正副組長、正副組門徒会長及び坊守会委員を対象に開催され、案内対象121名のうち、55名の参加があった。

教区教化事業・組教化事業を考える企画要員会議では、昨年度の同朋会議（2018年5月24日開催）での【聞き取り】結果から見出された特に関心が高かった5つの項目、

○寺院を活性化させるために何が必要なのか。

- ①住職と門徒の信頼構築。
- ②報恩講・永代経などの年中行事への参詣者の増加。
- ③住職の意欲／住職の教化への取り組む主体性、積極性。
- ④年忌法要等の仏事での法話。
- ⑤同朋会・お講・ご命日の集いなど「場」を開くこと。

について、改めて「現状」を探り、「原因」がどこにあるのかを話し合いし、その「対応」(応答)としてどのような施策が考えられるかについて協議を続けている。



上記の課題は基本的に「僧侶の姿勢、生き方を問う課題である」との見地に立ち、「僧侶の学びや意欲喚起に傾注した事業設定や、教区教化・組教化の体制を敷くことができないか」という点で話し合いを続けている中で、今年度の同朋会議は、上述の5項目を「教区における寺院活性化・本来化の中心的課題」と定め、1カ寺・1カ寺の活性化・本来化を願って、これらの

課題とどのように向き合い、施策としてどう応じていくか、参加者から意見をいただく形で進められた。

まず、総務会幹事の池田徹氏より、本日の開催趣旨、昨年度同朋会議開催の経緯、アンケート（聞き取り）集計結果等について資料を基に報告された。

次に、長崎直教区教化事業・組教化事業を考える企画運営要員が、「聞き取り」の集計から見えた課題と取り組みについて、1年間協議を重ねてきた企画運営要員からの意見を挙げながら説明した。その上で、「住職・僧侶を対象とした特伝」の実施の可能性について池田氏より説明がされ、その後、班別座談会を行った。

班別座談会は、僧侶と門徒の班を分けて、計8班体制で行われた。

門徒班からは、「お寺さんたちは本当にこの課題(テーマ)を考えているのか」、「住職が地域との関わりを本当に大事にしているのか」など、僧侶に対する厳しい意見をいただいた。

僧侶班については、「住職としてアンケート結果(①～⑤)を謙虚に受け止めていかないといけない」、「住職というよりも寺族と門徒の信頼構築が大切」、「色々問題はあがあるが、何をにおいてもやはり寺の人間が本当に真宗門徒になるということが大切であると思う。」という前向きな意見もある中で、「過疎化の為、教化の意欲どころではない」という現実に直面する厳しい意見も出された。

「(仮称)僧侶特伝」については、「僧侶特伝をやっても、危機感のある人は来るが、無い人は来ないのではないか」との意見があるが、「門徒と一緒に参加、研修を受けることで信頼が生まれる」、「寺族の特伝は必要」、「僧侶特伝という言い方は、もれる人もいるので、実施するのであれば、名称は変えるべき」との意見もいただいた。



また、本日の同朋会議の持ち方について、「全寺院をなぜ呼ばないのか」、「同朋会議に参加していない方も、今回の会議の趣旨を伝えることを工夫していかなければ」という意見もいただいた。

最後に、班別発表及び全体会を行った。全体会では、参加者のご門徒から、「昨年の参議会(宗会)での議長挨拶に書かれている、『私の願うのは質の高い教師を育成してほしい。聞法第一と言うが、本来は僧俗共に聞法だと。しかし一般的には、聴聞するのも聞法するのも門徒側であるという意識が何となくある。これまでは、語る方の僧侶はどうなのかという失礼な事を言う人はいなかったが、そろそろ僧侶の法話力、質を問わなければならない時代になってきている。』という意見に集約されている。」との意見をいただいた。

今後、同朋会議でいただいた意見を基に、具体的な教化施策の立案のため、引き続き協議を重ねていく。

○ 教区教化・組教化を考える企画要員会議

・3月28日、4月5日に会議を開催した。協議内容は、4月16日開催の教区同朋会議に提案する協議資料について最終確認をした。また、当日の座談会の進め方や、役割分担などの詳細について確認した。(上記、同朋会議報告参照)

今回は、5月21日に開催予定。

○ 青少幼年教化小委員会

・4月18日に会議を開催した。「花まつり子ども大会」の反省、2018年度事業反省・2019年度事業計画を行った。「花まつり」の反省では、「例年より多い参加者（324名）で大きな事故もなく終了してよかった。しかしながら、小象のメンテナンスができておらず、象担当のスタッフの身体への負担が大きかった。また、当日スタッフから、人員や準備が不足していたアトラクションがあったとの意見もあり、課題を明確にし来年に向けて対策を講じなければならない」等の意見があった。

○ 特伝推進本部

・4月11日に会議を開催し、各組進捗状況の報告がなされた。

第11次壮年特伝 各組（部） 現況一覧

	組・部	形態	テキスト	年齢制限、受講者数	推進員教習	本講座	本廟研修
第2ブロック	桑名組	B	講師作成	なし、23名	兼	7回 28時間	2泊3日
	員弁組1部	A	講師作成	なし、15名	不兼	4回 14時間	1泊2日
	員弁組2部	A	講師作成	なし、34名	不兼	4回 14時間	1泊2日
第3ブロック	長島組	B	『現代の聖典』	なし（未定）	不兼	5回 22.5時間	1泊2日
	三講組	B	『現代の聖典』	なし（未定）	兼	5回 22.5時間	2泊3日
	四日市組	B	『現代の聖典』	なし（未定）	不兼	5回 30時間	1泊2日

・第12次特伝実施概要立案のため、①実施サイクルについては、ブロック割と実施順序、ならびに予算に関して、②非推進員特伝修了者の位置付けと活動内容については、各組（部）との協議、伝達方法に関してそれぞれ検討を行った。

○ 教学研究室

・4月12日に「月例会」開催。内容は「是旃陀羅」問題に関する学習会開催案内文の作成、室長講義『現代の聖典』先月に引き続き、化前序の置かれた意義について。次回は、5月27日に開催予定。

○ 教区坊守会

・4月18日、役員会を開催。4月9日から11日に開催された真宗大谷派坊守会連盟結成60周年記念坊守研修会の報告を行い、来年度の各講座の講師選定、委員会と総会に向けての計画、資料作成を進めた。次回の役員会は5月21日に開催する。

○ 研修会のおしらせ

教研公開講義（浄土論註概論）

◎期 間 5月8日（水）14：30～9日（木）16：00

◎場 所 三重同朋会館 3階講堂

◎講 師 延塚 知道 氏（大谷大学名誉教授／日豊教区昭光寺住職）

◎参加費 3,000円 他食事代等実費

聖典基礎講座

- ◎日 時 5月14日(火) 13:30～16:00
- ◎場 所 三重同朋会館
- ◎講 師 高柳 正裕氏(真宗大谷派教学研究所 元所員)
- ◎テーマ 親鸞聖人、そして親鸞聖人が遇われた七高僧に遇う
—真実の自己・世界に遇う—
- ◎対 象 一般
- ◎参加費 1回1,000円

子ども会開設サポート研修会「お寺と子どもをつなぐ絵本講習会」

- ◎日 時 5月23日(木) 13:30～16:30
- ◎場 所 三重同朋会館
- ◎講 師 杉原 隆氏(名古屋教区了慶寺)
- ◎内 容 おすすめ絵本紹介・読み方実演アドバイス等。子ども会、夏休みのおつとめ練習会等で活用できる内容です！ぜひご参加ください。
- ◎対 象 一般

育成員研修会

- ◎期 間 5月29日(水) 10:30～30日(木) 11:30
- ◎場 所 三重同朋会館
- ◎講 師 梶原 敬一氏(姫路医療センター小児科医長・真宗大谷派教学研究所元嘱託研究員)
- ◎テーマ 「私の同朋会運動」
- ◎講 題 「浄土の真宗は証道いま盛り」
- ◎対 象 住職・教会主管者、坊守、寺族、門徒
- ◎参加費 3,000円 他食事代等実費

○ 書籍のご案内

『親鸞聖人と聖徳太子』(伝道ブックス82) 定価:270円

親鸞聖人が「和国の教主」と讃え、深い尊崇の念をささげる聖徳太子。
なぜ聖人はこれほどまでに聖徳太子を尊敬されたのか。
聖徳太子が日本仏教の定着に果たした役割、そして六角堂の夢告のエピソードや和讃をもとに、親鸞聖人の聖徳太子観に迫る。

【織田顕祐 著】



今月の法語

真の贅沢というものは、ただ一つしかない、
それは人間関係という贅沢だ

サン＝テグジュペリ



日	曜	行事内容
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	員弁組1部特伝本講座③ 13:30-(傳西寺)
5	日	
6	月	
7	火	社会教化小委員会 13:30-
8	水	} 教研公開講義 14:30-
9	木	
10	金	合唱団「ひかり」練習 13:00- / 寺族・門徒研修小委員会 13:30-
11	土	
12	日	員弁組2部特伝本講座③ 13:30-(常誓寺)
13	月	
14	火	聖典基礎講座⑤ 13:30-
15	水	} 連区坊守研修会(岐阜教区) / 児連法話大会(法話研修) 10:00-(於:大圓寺)
16	木	
17	金	特伝本部会議 13:30- / 同宗連役員会 15:00-(於:松阪)
18	土	
19	日	桑名組特伝本講座⑤ 13:30-
20	月	特伝座談会学習会② 13:30-
21	火	} 連区所長次長主計会 / 福島プロジェクト会議 13:00- / 教区教化・組教化を考える企画委員会 13:30-
22	水	
23	木	真宗教団連合三重県支部理事会 13:00-(於:高田本山宗務院) / 子ども会開設サポート研修会 13:30-
24	金	児連月例会 13:30-
25	土	
26	日	
27	月	教研月例会 13:30-
28	火	
29	水	} 育成員研修会 10:00- / 連区正副議長会(~30日、岐阜)
30	木	
31	金	合唱団「ひかり」練習 13:00- / 教化推進総務会 13:30-
6/1	土	} 同推協特別研修会
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	ジェンダー問題に関する学習会
6	木	} 連区児連一泊研修会(高山教区)
7	金	

【同封書類】

① 別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。) ② 仏青現地研修案内チラシ ③ 桑名別院真宗公開講座チラシ及びポスター ④ 「寺婚シエルジュ」チラシ